

# 日本設備工業新聞

発行所  
(株)日本設備工業新聞社  
東京都渋谷区桜丘町10-13  
〒150-0031 野元第1ビル  
電話 (03) 3496-4774  
FAX (03) 3464-1884  
info@setubikogyo.co.jp  
年額8,800円(税込送料込)



**TOTO**  
ようこそ、光のキッチンへ。  
**THE CRASSO**  
ザクラソ  
詳細はカタログまたは弊社WEBサイトをご覧ください。  
<https://jp.toto.com>

# 水道移管で意見交換

## 全管連 斉藤国交相を表敬訪問

全国管工事業者協同組合連合会(藤川幸造会長)は3月22日、東京・霞が関の国土交通省で斉藤鉄夫国土交通相を表敬訪問し、来年4月に厚生労働省から国交省に移管される水道整備・管理行政などをめぐって活発な意見交換を繰り返した。とくに藤川会長は十分な予算・人員配置や適正利潤・適正工期の確保、技術者・技能者の各種資格制度のあり方について要望。これを受けて斉藤国交相はしっかりと受け入れ体制をつくっていく姿勢を示した。

## 十分な予算・人員など要望

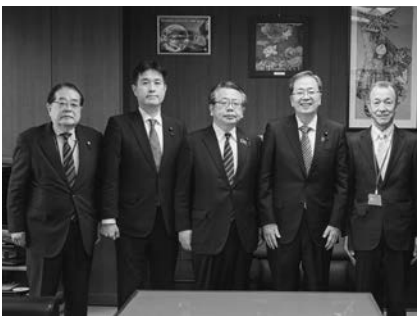
政府は3月7日、厚生労働省、水質基準関係業務が所管する水道行政を環境省に移管する「生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律案」を閣議決定した。今通常国会での法案審議・成立を経て2024年4月1日から施行し、新体制



斉藤国交相 藤川会長

に移行する予定だ。当日の表敬訪問は藤川会長をはじめ、斉藤国交相の高校の後輩である高原豊明広島県管工事協同組合連合会会長(広島市指定上下水道工事業者協同組合理事長)と粕谷明博全管連専務理事が同行。また斉藤国交相が所属する公明党から大口善徳衆議院議員(上水道・簡易水道整備促進議員懇話会

会長)、石田祝稔前衆議院議員(同懇話会前会長)、山崎正恭衆議院議員らが同席した。



左から石田前衆議院議員、山崎衆議院議員、大口衆議院議員、斉藤国交相、藤川会長、高原会長

意見交換に先立ち藤川会長が斉藤国交相に「生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律案」について、現場の技能労働者の賃金アップや公共工事設計労務単価の前年度比

5・2%の引き上げなど仕事の励みとなる施策に感謝の意を表明した。水道行政移管後の対応についてはこれまでの経緯を踏まえ、管工事業界に関連する給水装置工事や水道配水管工事などが適切に実施されるよう十分な人員・予算措置に配慮を求めた。

適正利潤・適正工期の確保では全管連所属企業の減少が続いていることから、災害時の水道管路の応急復旧応援体制などが維持できるか強く懸念されると説明。管工事業者が今後とも存続し、災害時の使命を十分に果たすことができるよう平時から管工事業者に適正利潤・適正工期に配慮した工事が発注されるよう関係者への指導・助言をはじめとする効果的な取り組みを訴えた。

全管連の熱心な要望・説明・意見に理解を示した斉藤国交相は「国交省への移管は水道関係者にとってもよかったと思う。しっかりと受け入れ体制をつくっていく。建設業界はそれぞれ課題を抱えているが、各業種とも潜在的なパワーがある。管工事業界も頑張ってもらいたい」と期待を込めて激励した。

## 早急にPFAS排出源特定

### 環境省検討 専門家会議 目標超過地点の98%が不明

環境省は3月28日、東京・中央区の銀座ユニークで第2回「PFAS(ペルフルオロアルキル・ポリフルオロアルキル化合物)に対する総合戦略検討専門家会議」(座長・平田健正和歌山大学

名譽教授)を開催した。PFASは有害物質を含む化学物質で環境省が実施した調査によると国の暫定的な目標値を超えた地点の98%で排出源を特定できていないことが明らかになった。同専門家



有識者が白熱した議論

会議では排出源の早急な特定へ自治体に新たな調査方法を示すことなどを確認した。PFASは人工的に作られた有機フッ素化合物の総称。このうちPFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)とPFOA(ペルフルオロオクタノール)は水に溶けやすく長く環境に残留するという特性を活かし、泡消火剤や精密機器の製造、フライパンのコーティング剤、はっ水スプレーなど幅広い用途に使われてきた。米国の研究では有害物質として発がん性や子供の成長への影響が懸念されている。国内でも公共用水域や地下水から局地的に高い濃度が検出されており、関係自治体や地元住民は速やかな対策の実施を求めている。

2021年度の環境省調査ではPFOSとPFOAが暫定的な目標値を超えた13都府県81地点のうち98%にあたる12都府県79地点で排出源が特定できなかった。残り2%の大部分の2地点ではPFASを扱っていた工場敷地内の井戸を排出源として特定した。

## 創業から70年を超えて

「快適で環境にやさしい住まいづくりをお手伝いさせていただきます」



1947

地域密着のサービス&サポート プロ職人向け店舗「プロストック」



地域に寄り添う住まいの総合商社として、これからも安心と信頼を守り続けます。



グループ拠点を結ぶ物流網 お客様向け発注管理システム「K-Mobile」

人・街・未来へ 住宅設備の総合商社 **株式会社 小泉**

KOIZUMI GROUP — (株)小泉・本社/(株)小泉東北/(株)小泉中央/(株)小泉多摩/(株)小泉東関東/(株)小泉北関東/(株)小泉中部/(株)小泉神奈川/(株)小泉相模/(株)小泉東海/プロストック/総合電材(株)/居住建/城北厨房(株)/いずみテクノス(株)/住リフォームプラザ小泉/(株)クレンジック小泉/(株)ジャパンエコロジ/機素箱/小泉商事(株)/(株)田無タワー/(株)有田ユニテム/(株)STUMP/ハナカントリーイン/ユーイングトラベルサービス/小泉長坂上海貿易有限公司/南連小泉機電有限公司/小泉コリア/小泉ベトナムトレーニング/小泉ジャーマニ

本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2F TEL:03-3393-2511代 HP:www.koizumi.co.jp